

[様式 2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです) ]

御提案書																																			
技術分野	⑤ (「技術提案書の内容」)の該当番号を記載願います)																																		
御提案件名	フェーシング材 吹付けコンクリート/モルタル用急結剤 ナトミック																																		
御提案者	電気化学工業株式会社																																		
1. 技術等の特徴 (特徴、仕様、性能、保有者など)																																			
<p>デンカ ナトミックは吹付けコンクリート・モルタルに用いられる急結剤であり、トンネル・法面といった天井面、急斜面に吹付け作業を行う際に用いる混和材です。無混和に比べ、混合後数十秒で粘調性を示し、その後に急激な硬化を促すといった特徴を有しております。急結剤「デンカナトミック」を用いる場合、当社所有の粉体急結剤添加装置「NATMクリート」と併せて用いることとなります。</p> <p>仕様/性能</p> <p style="text-align: center;">表-0 高強度吹付けコンクリート (<math>\sigma 28=36\text{N}/\text{mm}^2</math>) 配合例</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">目標 スランプ(cm)</th> <th rowspan="2">W/C (%)</th> <th rowspan="2">s/a (%)</th> <th colspan="3">単位量(kg/m<sup>3</sup>)</th> <th rowspan="2">急結剤 添加量</th> </tr> <tr> <th>W</th> <th>C</th> <th>SP</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18±2</td> <td>45</td> <td>60</td> <td>200</td> <td>450</td> <td>C×1.0%</td> <td>TYPE-10 C×10%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表-0 透水係数測定結果 (例)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>透水係数 (cm/sec)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中粒砂岩</td> <td><math>3 \times 10^{-3}</math></td> <td>東京電力資料より</td> </tr> <tr> <td>泥岩層</td> <td><math>1 \times 10^{-6}</math></td> <td>東京電力資料より</td> </tr> <tr> <td>吹付けコンクリート</td> <td><math>2.7 \times 10^{-8}</math></td> <td>表-0 配合を用いた場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>保有者：電気化学工業株式会社</p>							目標 スランプ(cm)	W/C (%)	s/a (%)	単位量(kg/m <sup>3</sup> )			急結剤 添加量	W	C	SP	18±2	45	60	200	450	C×1.0%	TYPE-10 C×10%	項目	透水係数 (cm/sec)	備考	中粒砂岩	$3 \times 10^{-3}$	東京電力資料より	泥岩層	$1 \times 10^{-6}$	東京電力資料より	吹付けコンクリート	$2.7 \times 10^{-8}$	表-0 配合を用いた場合
目標 スランプ(cm)	W/C (%)	s/a (%)	単位量(kg/m <sup>3</sup> )			急結剤 添加量																													
			W	C	SP																														
18±2	45	60	200	450	C×1.0%	TYPE-10 C×10%																													
項目	透水係数 (cm/sec)	備考																																	
中粒砂岩	$3 \times 10^{-3}$	東京電力資料より																																	
泥岩層	$1 \times 10^{-6}$	東京電力資料より																																	
吹付けコンクリート	$2.7 \times 10^{-8}$	表-0 配合を用いた場合																																	
2. 備考 (以下の点など、可能な範囲でご記入頂けますようお願いいたします)																																			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・開発・実用化の状況 (国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期も含む) 1980 (昭和 55 年) から上市 日本国内の各トンネル現場で採用</li> <li>・開発・実用化に向けた課題・留意点 施工環境に合わせた急結剤の選定 無筋コンクリートのため、ひび割れ防止用鉄筋の配置</li> <li>・その他 (特許等を保有している場合の参照情報等) 特許多数</li> </ul>																																			